

第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり 実施計画進行状況報告書

- 1.保健・医療体制の充実
- 2.地域福祉の推進
- 3.子育て支援の推進
- 4.高齢者福祉の推進
- 5.障がい者(児)福祉の推進
- 6.社会保障の充実

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		妊娠期からの各種健診・相談・訪問等の実施 思春期などの健康学習の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な指導助言を行ってきた。今後は産後1ヶ月検診を確実に実施できる体制支援が必要と考える。	
母子保健事業(母子健診・相談事業)							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度	2年度	3年度	4年度		
個別計画	健康増進計画	事業費	8,330	8,331	8,401		
所管課	福祉課 健康介護グループ	3年間の事業費		25,062	千円	予算CD	10406
総計CD	210101						

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
母子保健法に基づく健康相談健診等 総合計2,036件		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		☆☆		☆☆	
不妊治療費助成 7組12件				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,065 千円	事業費	8,645 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		
	事業費	8,330 千円	事業費	8,331 千円	事業費	8,401 千円	
□ーリ ング前	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、 子育て支援アプリによる育児サポート等		
	事業費	8,314 千円	事業費	8,315 千円	事業費	8,385 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		健康増進事業(健診関連事業)				健康増進法に基づき先歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施	
健康増進事業(健診関連事業)		健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施				健康増進法に基づき先歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施	
健康増進事業(健診関連事業)		健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施				健康増進法に基づき先歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	12,068	12,035	12,056		
総計CD	210201	3年間の事業費	36,159 千円			予算CD	10441

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
後期高齢者健診事業		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
後期高齢者健診事業		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,237	1,237	1,286		
総計CD	210202	3年間の事業費	3,760 千円			予算CD	10443

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
国民健康保険特定健康診査等事業		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
国民健康保険特定健康診査等事業		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等実施計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	12,121	11,977	11,761		
総計CD	210203	3年間の事業費	35,859 千円			予算CD	20603

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
がん検診委託事業 4,794名 がん検診推進事業(がん検診クーポン) 175名		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		☆☆		☆☆	
がん検診推進事業(がん検診クーポン) 175名		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	11,147 千円	事業費	14,755 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		
	事業費	12,068 千円	事業費	12,035 千円	事業費	12,056 千円	
〇ーリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		
	事業費	13,802 千円	事業費	13,769 千円	事業費	13,790 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
後期高齢者健診対象者1,241名のうち138名受診(受診率11.12%)		75歳以上健診		☆☆		☆☆	
後期高齢者健診対象者1,241名のうち138名受診(受診率11.12%)		75歳以上健診		今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	979 千円	事業費	976 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリング後	75歳以上健診		75歳以上健診		75歳以上健診		
	事業費	1,237 千円	事業費	1,237 千円	事業費	1,286 千円	
〇ーリング前	75歳以上健診		75歳以上健診		75歳以上健診		
	事業費	1,501 千円	事業費	1,501 千円	事業費	1,550 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		☆☆		☆☆	
『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	7,015 千円	事業費	8,256 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリング後	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		
	事業費	12,121 千円	事業費	11,977 千円	事業費	11,761 千円	
〇ーリング前	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		
	事業費	9,395 千円	事業費	9,251 千円	事業費	9,035 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1									
母子保健事業(栄養指導事業)		乳幼児に対する栄養相談及び離乳食教室の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な栄養相談及び離乳食教室を行ってきた。今後も継続して実施する。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～ 37							
個別計画	健康増進計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
		実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	162	162	162				
総計CD	210301	3年間の事業費		486	千円	予算CD	10406		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-2									
特定健康診査等事業(栄養指導事業)		生活習慣病予防のための健康相談における栄養指導の実施				生活習慣病予防のための健康相談における適切な栄養相談を行ってきた。今後も継続して実施する。			
会計名称	国保会計								
事業期間	28	～ 37							
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
		実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	484	484	484				
総計CD	210302	3年間の事業費		1,452	千円	予算CD	20603		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	100	千円	事業費	162	千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
□-リ ング後	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習			
	事業費	162	千円	事業費	162	千円	事業費	162
□-リ ング前	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習			
	事業費	162	千円	事業費	162	千円	事業費	162

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	430	千円	事業費	434	千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
□-リ ング後	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金			
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費	484
□-リ ング前	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金			
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費	484

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		精神保健事業が円滑に実施されるよう関係機関との連絡調整及び事業運営の負担				関係機関との連携により精神保健事業を円滑に実施する。今後も継続して実施する。	
保健衛生諸負担金(精神保健事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	47	47	47		
総計CD	210401	3年間の事業費	141		千円	予算CD	10403

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		☆☆		☆☆	
決算額		47 千円		事業費		47 千円	
				継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費		47 千円		事業費		47 千円
□ーリ ング前	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費		47 千円		事業費		47 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		自助及び互助活動による社会性の回復支援と訪問・相談事業の実施 精神障害者自身による自助及び互助活動により社会性の回復と単身生活の支えにおいて成果を挙げている。今後も継続して実施する。					
大空町回復クラブ活動事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画							
笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	80	80	80		
総計CD	210501	3年間の事業費	240 千円		予算CD	10404	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	120 千円	事業費	80 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		
	事業費	80 千円	事業費	80 千円	事業費	80 千円	
□ーリ ング前	大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1		歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導				歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導を行ってきた。今後も継続して実施する。	
保健対策推進事業							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	—	—	—			
個別計画	健康増進計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	326	326	326		
総計CD	210601	3年間の事業費	978 千円		予算CD	10405	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果
乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	296 千円	事業費	318 千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度
□ーリ ング後	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施
	事業費	326 千円	事業費	326 千円	事業費 326 千円
□ーリ ング前	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施
	事業費	326 千円	事業費	326 千円	事業費 326 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1							
各種疾病予防対策事業		麻疹、風しん、BCG等予防接種法による定期接種及び季節性インフルエンザ予防接種等任意接種の実施				感染症疾患等の発症、重篤化及びまん延を防止するため、予防接種法に基づく各種予防接種及び任意の予防接種を実施する。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	18,141	18,141	18,141		
総計CD	210701	3年間の事業費	54,423 千円			予算CD	10412

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
予防接種法に基づく各種予防接種実施2,371件 任意接種 503件		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		☆☆		☆☆		
決算額		15,904 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
		事業費		19,749 千円		継続		
		維持						
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
ローリング後	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ・任意実施】※ロタ追加			
	事業費		18,141 千円		事業費		18,141 千円	
ローリング前	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】			
	事業費		17,291 千円		事業費		17,291 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-2							
健康増進事業(エキノコックス感染予防事業)		エキノコックス症検査の実施(対象:小学3年生、中学2年生、一般(5年ごと))				エキノコックス症検査を実施し感染等の早期発見を図る。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	195	195	195		
総計CD	210702	3年間の事業費	585 千円			予算CD	10441

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
エキノコックス症検査 小3:71名のうち48名実施(67.6%) 中2:73名のうち41名実施(56.2%) 一般:551名		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)		☆☆		☆☆		
決算額		747 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
		事業費		172 千円		継続		
		維持						
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)			
	事業費		195 千円		事業費		195 千円	
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノコックス検査の実施(小3・中2)			
	事業費		195 千円		事業費		195 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1							
保健衛生一般事務費(医療関連事業)		町民の健康保持・増進を図るための関係機関との連携調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,327	4,422	4,856		
総計CD	210801	3年間の事業費	13,605 千円			予算CD	10401

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
網走地区救急当番負担金 2,720千円 健康ダイヤル24利用件数262件		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,807 千円	事業費	4,311 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリ ング後	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,327 千円	事業費	4,422 千円	事業費	4,856 千円	
〇ーリ ング前	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,879 千円	事業費	4,974 千円	事業費	4,856 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-2							
保健衛生諸負担金(医療関連事業)		町民の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,486	3,486	3,486		
総計CD	210802	3年間の事業費	10,458 千円			予算CD	10403

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等 ※斜網地域周産期医療支援事業負担金の追加		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等 ※網走厚生病院脳神経外科整備事業負担金の追加		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,551 千円	事業費	15,718 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリ ング後	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	
〇ーリ ング前	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-3							
東藻琴診療所管理運営費		東藻琴地区の医療拠点施設の運営管理				旧国保診療所から診療体制を見直し、平成22年度から指定管理に変更し東藻琴診療所として運営している。医療機器の計画的な更新が必要となる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	31,326	21,426	25,926		
総計CD	210803	3年間の事業費	78,678 千円			予算CD	10448

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託		指定管理委託 【デジタル画像診断システム2,427】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	19,190 千円	事業費	22,117 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
〇ーリ ング後	指定管理委託 【X線一般投写機一式 9,900】		指定管理委託		指定管理委託 ※【自動血球数CRP測定装置 4,500】		
	事業費	31,326 千円	事業費	21,426 千円	事業費	25,926 千円	
〇ーリ ング前	指定管理委託 【X線一般投写機一式 8,000】		指定管理委託		指定管理委託 ※【自動血球数CRP測定装置 4,500】		
	事業費	29,426 千円	事業費	21,426 千円	事業費	25,926 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-4							
女満別中央病院環境等充実事業		基幹病院の整備、医師・看護師の確保等に必要経費に対し、町が予算の範囲内で補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより、医療環境の充実に図り、もって町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図る。				町の基幹病院である女満別中央病院に対し、補助金を交付すること、また、病院の建物を町が購入することにより医療環境の充実が図られている。町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図るため今後も継続して実施す	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	103,500	81,500	81,500		
総計CD	210804	3年間の事業費	266,500 千円			予算CD	110413

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-5							
医療・介護従事者就業支援補助金		医療・介護に必要な人材の確保のための住宅準備、継続就業、介護職員資格取得に対する支援				医療・介護に必要な人材確保のための支援を行い、医療従事者等の不足解消と定着を図ることができた。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,405	2,405	2,105		
総計CD	210805	3年間の事業費	6,915 千円			予算CD	110415

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
医療環境充実補助 20,000千円、医療機器等20,000千円医師看護師35,000千円、療養病床25,000千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 ※中央病院建物購入		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	100,000 千円	事業費	319,498 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成、修繕1,500千円、煙突改修2,000千円、エアコン改修20,000千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 施設小破修繕 1,500千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成 施設小破修繕 1,500千円		
	事業費	103,500 千円	事業費	81,500 千円	事業費	81,500 千円	
ローリング前	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		
	事業費	100,000 千円	事業費	100,000 千円	事業費	100,000 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
医療・介護従事者就業支援:就業支援7名、住宅準備2名 介護人材確保助成:2名		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,388 千円	事業費	3,015 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		
	事業費	2,405 千円	事業費	2,405 千円	事業費	2,105 千円	
ローリング前	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		
	事業費	2,405 千円	事業費	2,405 千円	事業費	2,105 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1		献血の普及啓発と献血者確保				献血の必要性や重要性を認識してもらうために、さらなる広報活動が必要である。	
保健衛生一般事務費(献血広報事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	210901	3年間の事業費				千円	予算CD 10401

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆		
決算額		千円		事業費		千円		
				今後の方向性		予算の妥当性		
				継続		維持		
年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度	
ローリング後	献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費 千円			事業費 千円			事業費 千円	
ローリング前	献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発(事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費 千円			事業費 千円			事業費 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-1									
災害見舞金		災害の被害にあった住宅の世帯に対する見舞金の支給				平成30年度は災害の被害がなかった。 災害の被害があれば見舞金を支給する必要がある、継続する。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課	福祉グループ			事業費	200	200	200	
総計CD	220101		3年間の事業費		600	千円	予算CD	10384	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-2									
遺族援護・殉公者・戦没者慰霊事業		戦没者追悼平和祈念祭(女満別地区)・殉公者慰霊祭(東藻琴地区)の開催				毎年度、女満別・東藻琴の両地区でそれぞれ祭事を開催している。徐々に参列遺族の世代交代がみられる。継続する必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	29	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課	福祉グループ			事業費	414	414	414	
総計CD	220102		3年間の事業費		1,242	千円	予算CD	10307	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	200	千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		
	事業費	200	千円	事業費	200	千円	事業費
ローリング前	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		
	事業費	200	千円	事業費	200	千円	事業費

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 216		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 432		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	691	千円	事業費	855	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		
	事業費	414	千円	事業費	414	千円	事業費
ローリング前	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		
	事業費	414	千円	事業費	414	千円	事業費

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ②-1									
社会福祉事務費(福祉サービス関連事業)		公用車の維持管理・役場窓口での各種手続き制度内の情報を冊子にまとめた生活あんしんガイドブックの印刷製本				窓口での手続きや、社会福祉関係事業の周知を図っている。制度改正もあり、複雑化する制度をわかりやすく周知するため今後も改編に努めていく。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 福祉グループ			事業費	854			926	926
総計CD	220201			3年間の事業費		2,706 千円			
				予算CD	10301				

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		678 千円		事業費		923 千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度	
ローリング後	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷			『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷			『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷	
	事業費 854 千円			事業費 926 千円			事業費 926 千円	
ローリング前	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷			『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷			『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷	
	事業費 824 千円			事業費 896 千円			事業費 896 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1									
民生委員活動推進事業		民生委員法第3条に基づき組織されている民生委員児童委員協議会の住民福祉増進活動等に対して助成を行うとともに、民生委員法第8条に基づいて必要に応じ民生委員推薦会を開催する。				民生委員児童委員は、地域の要支援者を把握する活動や、貧困問題、子育て問題の相談に応じている。一方で担い手不足が深刻な課題であり、活動支援を継続する必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 福祉グループ			事業費	3,480			3,497	3,721
総計CD	220301			3年間の事業費		10,698 千円			
				予算CD	10306				

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		3,401 千円		事業費		3,759 千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度	
ローリング後	民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)			民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)			民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選	
	事業費 3,480 千円			事業費 3,497 千円			事業費 3,721 千円	
ローリング前	民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)			民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)			民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選	
	事業費 3,480 千円			事業費 3,497 千円			事業費 3,721 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		社会福祉の増進に資する社会福祉協議会の活動支援				平成29年度から高齢者就労センターが社会福祉協議会に組織統合された。 福祉事業・ボランティア等の中核的機関である社会福祉協議会への補助を継続する。	
社会福祉協議会補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	35,475	35,475	32,847		
総計CD	220401	3年間の事業費	103,797 千円		予算CD	10302	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		赤十字の博愛人道の精神に基づき、活動を行う赤十字奉仕団への補助				赤十字活動に資する研修、訓練を実施した補助が必要である。	
日赤奉仕団補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	54	54	54		
総計CD	220402	3年間の事業費	162 千円		予算CD	10316	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
社会福祉協議会補助金 事務局経費30,150 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,674		社会福祉協議会補助金 事務局経費32,921 福祉団体育成1,530 福祉事業推進1,548		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	33,271 千円	事業費	35,999 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費32,343 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費	35,475 千円	事業費	35,475 千円	事業費	32,847 千円	
ローリング前	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	54 千円	事業費	54 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円	
ローリング前	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		災害時における避難行動要支援者となる対象者の情報管理及び支援体制の構築				平成28年度以降、システムの運用を行っており、地図データは5年に1度の定期更新が必要である。	
社会福祉事務費(災害時要配慮者関連事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費		事業費			200		
総計CD	220501	3年間の事業費	200	千円	予算CD	10301	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		☆☆		☆☆		
決算額		千円		事業費		千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度	
□-リ ング後	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※更新	
	事業費 千円			事業費 千円			事業費 200 千円	
□-リ ング前	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※更新			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用	
	事業費 200 千円			事業費 千円			事業費 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1		福祉バスの運行による町内の高齢者等が行う事業・活動等に対する交通支援				利用団体の長距離利用が目立つようになっている。 委託先における安全運行管理の徹底と、利用団体にも理解を求めつつ、福祉活動の交通支援を継続する。	
福祉バス運行事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28	～	37				
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	8,772	8,772	8,772		
総計CD	220601	3年間の事業費	26,316 千円		予算CD	10325	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2		東藻琴地区の各集落(無医地区)から東藻琴診療所(医療機関)まで患者輸送バスによる送迎の実施				高齢者や障がい者等交通弱者の健康増進を図るため各地区週2回の運行を行っている。現在のバスは平成12年に導入し、老朽化していることから更新が必要。	
患者輸送車運行事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28	～	7				
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	3,338	3,338	3,338		
総計CD	220602	3年間の事業費	10,014 千円		予算CD	10437	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3		自ら自家用車等の運転ができず、自由に移動することができない高齢者等の移動手段確保のため、タクシーを利用した場合の初乗運賃又は超過料金を町が負担する福祉タクシー券及び外出支援タクシー券の交付し、運賃負担の軽減を図る。				外出支援タクシー借上げは、徐々に利用率が上昇している。 利便性向上のための制度見直しを実施。 町内でのみ使用可能であったが、町外までの使用も可能。1枚あたりの上限額を引き下げ、その枚数数を増やした。	
高齢者等移動支援事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28	～	37				
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 福祉医療グループ	事業費	7,918	7,918	7,918		
総計CD	220603	3年間の事業費	23,754 千円		予算CD	110358	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,521 千円	事業費	8,789 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		
	事業費	8,772 千円	事業費	8,772 千円	事業費	8,772 千円	
□ーリ ング前	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		
	事業費	8,762 千円	事業費	8,762 千円	事業費	8,762 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,295 千円	事業費	3,486 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		
	事業費	3,338 千円	事業費	3,338 千円	事業費	3,338 千円	
□ーリ ング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
外出支援タクシー借上料 2,839 【地域福祉基金繰入2,839】 福祉タクシー借上料 3,351		外出支援タクシー借上料 4,006 ※制度見直し【地域福祉基金繰入4,006】福祉タクシー借上料 4,095		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	6,539 千円	事業費	8,473 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		外出支援タクシー借上料 3,600 ※【地域福祉基金繰入3,600】 福祉タクシー借上料 4,000		
	事業費	7,918 千円	事業費	7,918 千円	事業費	7,918 千円	
□ーリ ング前	外出支援タクシー借上料 4,467 ※【地域福祉基金繰入4,467】 福祉タクシー借上料 3,686		外出支援タクシー借上料 4,467 ※【地域福祉基金繰入4,467】 福祉タクシー借上料 3,686		外出支援タクシー借上料 4,467 ※【地域福祉基金繰入4,467】 福祉タクシー借上料 3,686		
	事業費	8,471 千円	事業費	8,471 千円	事業費	8,471 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4		福祉有償運送等の必要性並びにこれを行う場合における安全の確保及び旅客の利便性の確保に係る方策を協議するために福祉有償運送等運営協議会を設置する。				福祉有償運送等運営協議会は、登録事業者の定期更新のため3年に1回開催している。随時変更事項が生じたときは協議会を開催する必要があるため、継続する。	
福祉有償運送等運営協議会委員報酬							
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ 37	実施年度	2年度	3年度	4年度		
個別計画		事業費	26	26	26		
所管課	福祉課 福祉グループ						
総計CD	220604	3年間の事業費	78		千円	予算CD	10385

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	26千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		
	事業費	26千円	事業費	26千円	事業費	26千円	
□ーリ ング前	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		
	事業費	26千円	事業費	26千円	事業費	26千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1		低所得者の高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪サービスを実施し、住民福祉の向上を図る。				年度によって、降雪量の変動がある。高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。	
軽度生活援助事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画		笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	1,600	1,600	1,600		
総計CD	220701	3年間の事業費	4,800 千円			予算CD	10332

前年度決算 (平成 30 年度)		本年度予算 (令和 1 年度)		進行状況		これまでの効果	
除雪サービス委託料 556 除雪サービス助成 687		除雪サービス委託料 755 除雪サービス助成 800		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,243 千円	事業費	1,555 千円	継続		維持	
年度	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		
□ーリ ング後	除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		
	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	
□ーリ ング前	除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		
	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑧-1									
社会福祉事務費		要保護児童対策協議会の運営及び障害者虐待防止に向けた普及啓発				平成29年度はケース検討会議を開催するなど、児童虐待への対応は継続する必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	地域福祉計画			実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 福祉グループ			事業費					
総計CD	220801			3年間の事業費		千円	予算CD		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
保護対策、虐待防止普及啓発担当職員義務研修受講 47 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発担当職員義務研修受講 108 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	47 千円		事業費	108 千円		継続	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円		事業費	千円		事業費 千円
□ーリ ング前	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円		事業費	千円		事業費 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑨-1									
社会福祉諸負担金		保護司会や人権擁護委員協議会など管内各種協議会等の活動及び運営支援のため負担をし、連携強化を図る。				保護司会等団体は、自主的活動に努められており、活動財源に限られる中で運営への支援が必要とされている。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 福祉グループ			事業費	104			104	104
総計CD	220901			3年間の事業費		312 千円	予算CD 10305		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	100 千円		事業費	106 千円		継続	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□ーリ ング後	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		
	事業費	104 千円		事業費	104 千円		事業費 104 千円
□ーリ ング前	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		
	事業費	115 千円		事業費	115 千円		事業費 115 千円

基本目標 第2章 あたたかき あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
子ども・子育て支援事業		子ども・子育て関連3法の施行に伴い、子ども・子育て支援事業計画に基づき支援を行う。				平成26年度に子ども子育て支援事業計画を策定し、以後、進捗状況を確認するため会議を開催している。	
会計名称 一般会計						平成29年度は東藻琴児童クラブの整備や認定こども園構想について審議した。	
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	142	142	142		
総計CD	230101	3年間の事業費	426 千円			予算CD	10373

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
特別児童扶養手当認定請求事務費		特別児童扶養手当の認定が円滑にされるための事務経費。手当は、20歳未満の障害児を養育するものに支給される。				北海道が支給する事業の事務費である。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	30	30	30		
総計CD	230102	3年間の事業費	90 千円			予算CD	10375

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
子ども医療費助成事業		中学生以下の「子ども」に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図る				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	24,384	23,901	23,663		
総計CD	230103	3年間の事業費	71,948 千円			予算CD	46213

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
子ども子育て会議開催3回		子ども子育て会議開催4回 計画策定業務委託3,500 支援システム改修委託6,800		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	76 千円	事業費	10,905 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回		
	事業費	142 千円	事業費	142 千円	事業費	142 千円	
ローリング前	子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回		
	事業費	142 千円	事業費	142 千円	事業費	142 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	22 千円	事業費	28 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		
	事業費	30 千円	事業費	30 千円	事業費	30 千円	
ローリング前	特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		
	事業費	30 千円	事業費	30 千円	事業費	30 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
<small>審査支払委託料 724 子ども医療費扶助 22,957 平均受給者数 就学前279人 小学生315人 中学生156人</small>		<small>審査支払委託料 816 子ども医療費扶助 23,418</small>		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	23,841 千円	事業費	24,429 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	<small>審査支払委託料 815 子ども医療費扶助 23,375</small>		<small>審査支払委託料 799 子ども医療費扶助 22,908</small>		<small>審査支払委託料 791 子ども医療費扶助 22,679</small>		
	事業費	24,384 千円	事業費	23,901 千円	事業費	23,663 千円	
ローリング前	<small>審査支払委託料 796 子ども医療費扶助 22,900</small>		<small>審査支払委託料 780 子ども医療費扶助 22,903</small>		<small>審査支払委託料 919 子ども医療費扶助 22,827</small>		
	事業費	23,862 千円	事業費	23,846 千円	事業費	23,745 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-4									
養育医療給付事業		母子保健法の規定に基づき、入院を必要とする重症未熟児に対して、養育に必要な医療の給付を行う。				重症未熟児に対し養育に必要な医療費の一部を助成し、保健の向上と福祉増進を図ることができた。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	1,194	1,194	1,194				
総計CD	230104	3年間の事業費		3,582		千円	予算CD 10391		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-5									
児童手当扶助費		家庭生活の安定及び次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上のため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給する。				子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい社会を推進することができた。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	105,917	105,706	105,495				
総計CD	230105	3年間の事業費		317,118		千円	予算CD 110356		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ①-6									
出産祝い金支給事業		大空町の未来を担う子どもの誕生を奨励、祝福するため、出産祝金を支給し、子どもの健全な育成と発育に資することを目的として支給する。				H29 48件 H30 45件 子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	31	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				実施年度	2年度			3年度	4年度
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	2,500	2,500	2,500				
総計CD	230106	3年間の事業費		7,500		千円	予算CD 10259		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
移送費 50 養育医療費扶助 518 給付対象者 3名		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	829	千円	事業費	1,194	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		
	事業費	1,194	千円	事業費	1,194	千円	事業費 1,194 千円
ローリング前	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		
	事業費	1,194	千円	事業費	1,194	千円	事業費 1,194 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
児童手当扶助費 104,625 支給延人数9,774人		児童手当扶助費 106,075		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	104,666	千円	事業費	106,128	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	児童手当扶助費 105,863		児童手当扶助費 105,652		児童手当扶助費 105,441		
	事業費	105,917	千円	事業費	105,706	千円	事業費 105,495 千円
ローリング前	児童手当扶助費 114,040		児童手当扶助費 114,500		児童手当扶助費 113,960		
	事業費	114,094	千円	事業費	114,554	千円	事業費 114,014 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
現金30,000円 商品券20,000円		現金30,000円 商品券20,000円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,250	千円	事業費	2,500	千円	完了	—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7							
延長保育事業		保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育を実施する。(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	1,561	4,682	6,242		
総計CD	230107	3年間の事業費	12,485 千円			予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-8							
一時預かり事業		家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、一時的に預かり、必要な保護を行う。(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	15,719	15,501	16,440		
総計CD	230108	3年間の事業費	47,660 千円			予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-9							
病児保育事業		保育中の体調不良児を一時的に預かるほか、保育所入所児に対する保健的な対応や地域の子育て家庭等に対する相談支援を実施する。(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	2,425	7,175	9,500		
総計CD	230109	3年間の事業費	19,100 千円			予算CD	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	延長保育事業委託(一般型)		延長保育事業委託(一般型)		延長保育事業委託(一般型)		
	事業費	1,561 千円	事業費	4,682 千円	事業費	6,242 千円	
ローリング前	延長保育事業委託(一般型)		延長保育事業委託(一般型)		延長保育事業委託(一般型)		
	事業費	326 千円	事業費	886 千円	事業費	1,119 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	一時預かり事業委託(一般型)		一時預かり事業委託(一般型)		一時預かり事業委託(一般型)		
	一時預かり事業委託(幼稚園型I)		一時預かり事業委託(幼稚園型I)		一時預かり事業委託(幼稚園型I)		
一時預かり事業委託(幼稚園型I)移行期		一時預かり事業委託(幼稚園型I)移行期		一時預かり事業委託(幼稚園型I)移行期			
事業費	15,719 千円	事業費	15,501 千円	事業費	16,440 千円		
ローリング前	一時預かり事業委託(一般型・幼稚園型)		一時預かり事業委託(一般型・幼稚園型)		一時預かり事業委託(一般型・幼稚園型)		
	事業費	1,668 千円	事業費	4,091 千円	事業費	4,980 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	病児保育事業委託(体調不良型)		病児保育事業委託(体調不良型)		病児保育事業委託(体調不良型)		
	事業費	2,425 千円	事業費	7,175 千円	事業費	9,500 千円	
ローリング前	病児保育事業委託(体調不良型)		病児保育事業委託(体調不良型)		病児保育事業委託(体調不良型)		
	事業費	2,522 千円	事業費	6,845 千円	事業費	8,646 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-10		教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じて相談・助言等を行い、関係機関との連絡調整等を実施する。					
利用者支援事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	～						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	教委 <small>高校・認定こども園推進室</small>	事業費	8,306	16,430			
総計CD	230110	3年間の事業費	24,736	千円	予算CD		
総計CD	230112	3年間の事業費	千円	予算CD			

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進捗状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後			子ども子育て支援事業計画に基づき実施 東藻琴認定こども園開園後開始				
	事業費	千円	事業費	8,306	千円	事業費	16,430
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		豊住保育園管理運営事業				家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。	
豊住保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	12,638						
総計CD	230201	3年間の事業費	12,638 千円			予算CD	10378

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
保育委託料 29,250		保育委託料 31,555		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	29,283 千円	事業費	31,802 千円	改善		—	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	保育委託料 12,417 →H32.9認定こども園へ		→認定こども園へ				
事業費	12,638 千円		事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	保育委託料 12,417 →H32.9認定こども園へ		→認定こども園へ				
事業費	12,638 千円		事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		東藻琴保育園管理運営事業				家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。	
東藻琴保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	15,419	6,428					
総計CD	230202	3年間の事業費	21,847 千円			予算CD	10387

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
嘱託保育士賃金 10,181 【嘱託5】		嘱託保育士賃金 13,166 【嘱託5】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,680 千円	事業費	17,309 千円	改善		—	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	嘱託保育士賃金 11,551 【嘱託5】		嘱託保育士賃金 4,813【嘱託5】 →R3.9認定こども園へ				
事業費	15,419 千円		事業費	6,428 千円	事業費	千円	
ローリング前	嘱託保育士賃金 11,551 【嘱託5】		嘱託保育士賃金 4,813【嘱託5】 →H33.9認定こども園へ				
事業費	15,419 千円		事業費	6,428 千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		広域入所事業				多様な保育ニーズに対応するため、保育等の提供体制を確保することを目的とし、他市町村の保育所への入所委託や幼稚園の広域利用における給付を行う。	
広域入所事業		多様な保育ニーズに対応するため、保育等の提供体制を確保することを目的とし、他市町村の保育所への入所委託や幼稚園の広域利用における給付を行う。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	1,500	1,500	1,500				
総計CD	230203	3年間の事業費	4,500 千円			予算CD	10392

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
広域入所委託料 3人(美幌、網走)		広域入所委託料		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,303 千円	事業費	1,284 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料		
事業費	1,500 千円		事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	
ローリング前	広域入所委託料		広域入所委託料		広域入所委託料		
事業費	1,500 千円		事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4		3歳未満児の保育要望に応えるため、私的に保育を実施しているものに通所している場合に、その利用料の一部を助成する。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
託児通所助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	入づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	事業費	360	360	360		
総計CD	230204	3年間の事業費	1,080 千円		予算CD	10380	

前年度決算 (平成 30 年度)		本年度予算 (令和 1 年度)		進行状況	これまでの効果
託児通所助成金【利用者2人】		託児通所助成金		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	115 千円	事業費	180 千円	継続	維持
年度	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度
ローリング後	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費 360 千円
ローリング前	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費 360 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ③-1		児童センター、放課後児童クラブ、子育て支援センターの管理運営費				
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	43,406	43,406	43,406	
総計CD	230301	3年間の事業費	130,218 千円		予算CD	10390

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ③-2		健全な遊び場を提供し、その施設の利用を通して、児童及び生徒の健康増進と豊かな情操形成に寄与すること、並びに交通事故防止を図る。				
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	103	103	103	
総計CD	230302	3年間の事業費	309 千円		予算CD	10383

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ③-3		東藻琴地区に専用施設を整備するため、平成29年度に実施設計を行い、平成30年度に東藻琴小学校体育館に併設した。				
会計名称	一般会計					
事業期間	29 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費				
総計CD	230303	3年間の事業費	千円		予算CD	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果
児童センター委託 8,292 児童クラブ委託 17,298 子育て支援センター委託 7,974		児童センター委託 8,673 児童クラブ委託 16,646 子育て支援センター委託 11,994		☆☆	☆☆
決算額 38,111 千円		事業費 42,951 千円		今後の方向性	予算の妥当性
				継続	維持
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
ローリング後	児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103	児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103	児童センター委託 8,752 児童クラブ委託 16,799 子育て支援センター委託 12,103		
	事業費 43,406 千円	事業費 43,406 千円	事業費 43,406 千円		
ローリング前	児童センター委託 8,292 児童クラブ委託 17,298 子育て支援センター委託 7,974	児童センター委託 8,292 児童クラブ委託 17,298 子育て支援センター委託 7,974	児童センター委託 8,292 児童クラブ委託 17,298 子育て支援センター委託 7,974		
	事業費 39,116 千円	事業費 39,116 千円	事業費 39,116 千円		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果
管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕 遊具更新(南・雲梯)257		管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕		☆☆	☆☆
決算額 384 千円		事業費 143 千円		今後の方向性	予算の妥当性
				継続	維持
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
ローリング後	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕		
	事業費 103 千円	事業費 103 千円	事業費 103 千円		
ローリング前	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕	管理児童遊園地数3か所 遊具の点検・修繕		
	事業費 103 千円	事業費 103 千円	事業費 103 千円		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果
工事監理委託料5,508、備品1,330 建築確認申請手数料63、報償費10 工事請負費142,470				☆☆	☆☆
決算額 149,381 千円		事業費 千円		今後の方向性	予算の妥当性
				完了	—
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
ローリング後					
	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円		
ローリング前					
	事業費 千円	事業費 千円	事業費 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		ひとり親家庭等の者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
ひとり親家庭等医療費助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
		—	—	—			
	実施年度	2年度	3年度	4年度			
	所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	2,772	2,772	2,772	
総計CD	230401	3年間の事業費		8,316	千円	予算CD	10368

前年度決算 (平成 30 年度)		本年度予算 (令和 1 年度)		進行状況		これまでの効果	
医療費扶助 2,625,000 平均受給者180名		医療費扶助 2,539,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,845 千円	事業費	2,723 千円	継続		維持	
年度	令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度		
ローリング後	医療費扶助 2,586,000		医療費扶助 2,586,000		医療費扶助 2,586,000		
	事業費	2,772 千円	事業費	2,772 千円	事業費	2,772 千円	
ローリング前	医療費扶助 2,755,000		医療費扶助 2,755,000		医療費扶助 3,138,000		
	事業費	2,921 千円	事業費	2,921 千円	事業費	2,921 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
介護予防通所事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240101	3年間の事業費			千円	予算CD	50217

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
地域リハビリテーション活動支援事業		身体機能が低下している人に対し、理学療法士と保健師が訪問し、機能評価及び環境評価を実施し、機能訓練や環境整備、福祉用具等について指導助言を行う。認知症予防教室と連携し、運動機能向上に有効な運動の指導を行う。				個別訪問により、身体・口腔機能評価に基づく運動指導などの助言を受けられる機会を確保できた。より多くの方が指導助言を受けられるよう認知症予防教室などへの集団指導を行った。日常生活動作に対する評価を受け、軽運動により機能回復、維持に効果が期待できるため今後も継続した実施する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	650	663	663		
総計CD	240102	3年間の事業費		1,976	千円	予算CD	50702

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		514	千円	事業費	602	千円	継続
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		
	事業費	650	千円	事業費	663	千円	事業費
ローリング前	機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		
	事業費	650	千円	事業費	663	千円	事業費

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
認知症予防事業		認知症を早期に発見し、進行の予防と改善を図ることで、家族等の介護負担を軽減するとともに住民が認知症に対する理解を深め、地域ぐるみで予防活動ができるようにする。				町内7か所の認知症予防教室において、脳機能評価、健脚度測定による心身の状況把握、軽作業・軽運動による予防活動を実施している。実施地区の拡大や教室の自主運営にはリーダーの育成が課題である。今後も認知症予防活動に対する理解が深まるよう、普及啓発活動を継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	668	676	676		
総計CD	240103	3年間の事業費		2,020	千円	予算CD	50703

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		503	千円	事業費	648	千円	継続
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		
	事業費	668	千円	事業費	676	千円	事業費
ローリング前	脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		
	事業費	668	千円	事業費	676	千円	事業費

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4		地域において自主的な介護予防に向けた取組を実施する地域社会の構築を目的として、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。				認知症予防、運動・口腔機能の改善など、介護予防に関する専門家を講師として講演会を実施した。町民の関心が高い講演テーマとすることで、より多くの方が参加できるよう工夫して開催している。	
介護予防普及啓発事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	119	279	279		
総計CD	240104	3年間の事業費	677 千円			予算CD	50704

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	37 千円	事業費	277 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		
	事業費	119 千円	事業費	279 千円	事業費	279 千円	
ローリング前	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		
	事業費	119 千円	事業費	279 千円	事業費	279 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5		介護予防事業の一部を地域支援事業へ移行し、予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。				介護予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。	
介護予防・生活支援サービス事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	23,900	20,882	21,366		
総計CD	240105	3年間の事業費	66,148 千円			予算CD	50712

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
介護サービス給付費 訪問介護 1,427日 4,892千円 通所介護 3,173日 17,105千円		介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	22,054 千円	事業費	23,520 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費		
	事業費	23,900 千円	事業費	20,882 千円	事業費	21,366 千円	
ローリング前	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費		
	事業費	23,900 千円	事業費	20,882 千円	事業費	21,366 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ②-1						
介護保険総務一般事務費		介護保険事業に関する一般管理事業				介護保険事業・介護予防事業における事務や、事業活動に必要な車両の維持を行った。引き続き、介護保険事業・介護予防事業の事務を確実に継続することで、適正な介護保険運営を行う。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,831	661	557	
総計CD	240201	3年間の事業費	5,049 千円			予算CD 50101

前年度決算(平成30年度)	本年度予算(令和1年度)	進行状況	これまでの効果
介護保険一般事務費 システム改修 2,786千円 公用自動車購入 1,501千円	介護保険一般事務費	☆☆	☆☆
決算額	4,647 千円	事業費	1,020 千円
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ローリング後	介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,000】 事業費 3,831 千円	介護保険一般事務費 事業費 661 千円	介護保険一般事務費 事業費 557 千円
ローリング前	介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,000】 【車両更新ビデオ1,200】 事業費 3,831 千円	介護保険一般事務費 【車両更新ビデオ1,200】 事業費 1,861 千円	介護保険一般事務費 事業費 557 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ②-2						
介護認定審査会費		審査会は美幌町・津別町・大空町で共同設置し、医療・保健・福祉に関する専門家で構成され、認定調査の結果と主治医の意見書を基に、介護に必要度を判定する。				介護サービスに関するニーズが増加する中、要介護認定審査会では迅速かつ適正に審査を行っている。審査委員会となる医師や介護の専門職を安定的に確保するためには引き続き共同設置をする必要がある。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,785	1,785	1,785	
総計CD	240202	3年間の事業費	5,355 千円			予算CD 50104

前年度決算(平成30年度)	本年度予算(令和1年度)	進行状況	これまでの効果
認定審査会負担金 1,502千円	認定審査会負担金	☆☆	☆☆
決算額	1,502 千円	事業費	1,665 千円
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ローリング後	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円
ローリング前	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ②-3						
認定調査等費		一次及び二次に係る介護認定審査事業				介護サービスを必要とされた方からの要介護認定申請を受け付け、認定調査員による聞き取り調査の実施、主治医意見書を取り寄せ等を行っている。適正かつ迅速な認定調査を引き続き実施するため今後も継続して実施する。
会計名称	介護会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度	
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,045	5,063	5,088	
総計CD	240203	3年間の事業費	15,196 千円			予算CD 50103

前年度決算(平成30年度)	本年度予算(令和1年度)	進行状況	これまでの効果
嘱託訪問調査員賃金 2,307千円 主治医意見書手数料 1,526千円 認定調査委託料 181千円	嘱託訪問調査員賃金 2,308千円 主治医意見書手数料 1,934千円 認定調査委託料 590千円	☆☆	☆☆
決算額	4,450 千円	事業費	5,292 千円
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ローリング後	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,075千円 認定調査委託料 630千円 事業費 5,045 千円	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,085千円 認定調査委託料 638千円 事業費 5,063 千円	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,095千円 認定調査委託料 646千円 事業費 5,088 千円
ローリング前	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,075千円 認定調査委託料 630千円 事業費 5,045 千円	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,085千円 認定調査委託料 638千円 事業費 5,063 千円	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,095千円 認定調査委託料 646千円 事業費 5,088 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4							
居宅介護サービス給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定を受けた指定居宅サービス事業者から居宅介護サービスを受けた場合に保険給付を行う。				要介護状態になっても、居宅介護サービスを利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるようサービスの給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	283,357	295,231	307,022		
総計CD	240204	3年間の事業費	885,610 千円			予算CD	50201

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定居宅介護サービスに対する保険給付訪問介護・入浴・看護・通所介護・リハビリ、福祉用具貸与 他		居宅介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	214,831 千円	事業費	254,399 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		
	事業費	283,357 千円	事業費	295,231 千円	事業費	307,022 千円	
ローリング前	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		
	事業費	283,357 千円	事業費	295,231 千円	事業費	307,022 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
居宅介護福祉用具購入費		居宅要介護被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給する。				要介護状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	880	952	966		
総計CD	240205	3年間の事業費	2,798 千円			予算CD	50203

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	615 千円	事業費	880 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		
	事業費	880 千円	事業費	952 千円	事業費	966 千円	
ローリング前	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		
	事業費	880 千円	事業費	952 千円	事業費	966 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6							
居宅介護サービス計画給付費		居宅要介護被保険者が知事の指定する居宅介護支援事業者から居宅介護サービス計画(ケアプラン)作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護サービスを受けるために必要な、介護支援専門員が介護サービス計画を作成する計画給付を行った。介護サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	27,106	25,960	26,129		
総計CD	240206	3年間の事業費	79,195 千円			予算CD	50205

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定居宅介護サービス計画に対する保険給付居宅介護支援1,679件		居宅介護サービス計画給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	21,441 千円	事業費	24,000 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		
	事業費	27,106 千円	事業費	25,960 千円	事業費	26,129 千円	
ローリング前	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		
	事業費	27,106 千円	事業費	25,960 千円	事業費	26,129 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7							
介護予防サービス給付費		要支援者が適正な介護保険予防サービスの提供を受け、事業者がそのサービスの提供の対価として介護報酬請求に基づき保険給付を行う。				要支援状態になっても、介護予防サービスを利用しながら、住み慣れた自宅で生活ができるようサービスの給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	21,485	24,067	25,737		
総計CD	240207	3年間の事業費	71,289 千円			予算CD	50218

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8							
介護予防福祉用具購入費		在宅要支援被保険者が入浴や排せつのために特定の福祉用具を購入した時は、介護予防福祉用具購入費を支給する。				要支援状態になっても、福祉用具を利用しながら住み慣れた自宅で生活ができるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	505	640	641		
総計CD	240208	3年間の事業費	1,786 千円			予算CD	50219

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-9							
介護予防サービス計画給付費		要支援認定を受けた利用者が、指定介護予防支援事業者(地域包括支援センター)からケアプラン作成等のサービスを受けた場合に保険給付を行う。				介護予防サービスを受けるために必要な、介護予防サービス計画給付を行った。介護予防サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,552	6,162	6,162		
総計CD	240209	3年間の事業費	17,876 千円			予算CD	50221

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定介護予防サービスに対する保険給付 介護予防短期入所生活介護、介護予防訪問介護・看護、介護予防通所介護 他		介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	14,395 千円	事業費	17,850 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		
	事業費	21,485 千円	事業費	24,067 千円	事業費	25,737 千円	
ローリング前	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		
	事業費	21,485 千円	事業費	24,067 千円	事業費	25,737 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	628 千円	事業費	880 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		
	事業費	505 千円	事業費	640 千円	事業費	641 千円	
ローリング前	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		
	事業費	505 千円	事業費	640 千円	事業費	641 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定介護予防サービス計画に対する保険給付 介護予防支援 931件		介護予防サービス計画給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	4,075 千円	事業費	5,200 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		
	事業費	5,552 千円	事業費	6,162 千円	事業費	6,162 千円	
ローリング前	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		
	事業費	5,552 千円	事業費	6,162 千円	事業費	6,162 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-10		居宅要介護被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護住宅改修費を支給する。				要介護状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
	実施年度	2年度	3年度	4年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,562	2,712	2,724		
総計CD	240210		3年間の事業費		7,998 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-11		在宅要支援被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った時は、介護予防住宅改修費を支給する。				要支援状態になっても、住環境を改善し住み慣れた自宅で生活ができるよう、住宅改修に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
	実施年度	2年度	3年度	4年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,508	2,485	2,557		
総計CD	240211		3年間の事業費		6,550 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-12		要介護被保険者が知事の指定を受けた介護保険施設から指定施設サービスを受けた場合に保険給付を行う。				特別養護老人ホームや介護老人保健施設における介護サービスが必要となった方に、入所サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37						
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
	実施年度	2年度	3年度	4年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	391,985	487,487	493,426		
総計CD	240212		3年間の事業費		1,372,898 千円		

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	713 千円		事業費	2,000 千円		継続 維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		
	事業費	2,562 千円		事業費	2,712 千円		事業費 2,724 千円
ローリング前	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		
	事業費	2,562 千円		事業費	2,712 千円		事業費 2,724 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	690 千円		事業費	1,200 千円		継続 維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		
	事業費	1,508 千円		事業費	2,485 千円		事業費 2,557 千円
ローリング前	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		
	事業費	1,508 千円		事業費	2,485 千円		事業費 2,557 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定施設サービスに対する給付 介護老人福祉施設サービス 1,197件 介護老人保健施設サービス 119件		施設介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	336,140 千円		事業費	375,117 千円		継続 維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		
	事業費	391,985 千円		事業費	487,487 千円		事業費 493,426 千円
ローリング前	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		
	事業費	391,985 千円		事業費	487,487 千円		事業費 493,426 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-13						これまでの成果と今後の課題	
特定入所者介護サービス事業		介護保険施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				施設入所サービス利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、今後も継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	54,656	50,240	51,308		
総計CD	240213	3年間の事業費	156,204 千円			予算CD	50213

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
居住費・食費自己負担限度額超過に対する保険給付 利用件数1,200件		特定入所者介護サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	47,902 千円	事業費	52,347 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		
	事業費	54,656 千円	事業費	50,240 千円	事業費	51,308 千円	
ローリング前	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		
	事業費	54,656 千円	事業費	50,240 千円	事業費	51,308 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-14						これまでの成果と今後の課題	
特定入所者介護予防サービス事業		短期入所生活介護、短期入所療養介護施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				短期入所サービス等利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	50	100	100		
総計CD	240214	3年間の事業費	250 千円			予算CD	50214

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	50 千円	事業費	180 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		
	事業費	50 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	
ローリング前	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		
	事業費	50 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-15						これまでの成果と今後の課題	
老人福祉援助サービス		【生活管理指導】介護保険サービス適用外となる生活援助員の派遣または短期間の宿泊を行う 【移送サービス】在宅介護を申し送りし対応等の移送が困難な高齢者等に移送支援する 【入浴サービス】在宅で入浴困難者に入浴サービスを提供する				生活援助を受ける必要があった、要支援要介護認定非該当となった方に対し、生活管理指導、移送サービス、入浴サービス、援助員派遣や短期宿泊サービスを提供し在宅福祉の向上を図る。利用者は少ないが、その状態に応じてサービス利用が必要な場合があるため、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	376	376	376		
総計CD	240215	3年間の事業費	1,128 千円			予算CD	10345

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
生活管理指導短期宿泊等事業、入浴サービス事業、移送サービス事業と統合し【老人福祉援助サービス事業】開始		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	38 千円	事業費	376 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		
	事業費	376 千円	事業費	376 千円	事業費	376 千円	
ローリング前	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		
	事業費	376 千円	事業費	376 千円	事業費	376 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-16							
移送サービス事業		自宅で介護が必要な高齢者等が、病院受診やショートステイ等の福祉サービスの援助が(車イス対応の車が無い等のため)困難な場合、移送支援することにより在宅福祉の向上を図る。				②-15老人福祉援助サービスに統合	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240216	3年間の事業費	千円			予算CD	10342

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-17							
入浴サービス事業		在宅で、入浴が困難な寝たきり老人、身体障害者に入浴サービスを提供し、入浴による介護者の負担軽減を図る。				②-15老人福祉援助サービスに統合	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240217	3年間の事業費	千円			予算CD	10344

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—		—
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-18							
訪問介護員派遣事業利用者助成事業		介護保険制度訪問介護員派遣事業を利用している低所得の高齢者及び身体障害者であり利用者負担額を負担することが困難な者について利用者負担の助成を行い、もって介護保険制度の円滑な運営を図る。(対象者：生計中心者が所得税非課税者)				利用実績がなかったが、65歳到達により、障がい福祉サービスから介護保険サービスの訪問介護に移行した低所得者に対し、負担軽減を実施する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2	2	2		
総計CD	240218	3年間の事業費	6千円			予算CD	10347

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費 2		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	2千円	継続		維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		
	事業費	2千円	事業費	2千円	事業費	2千円	
ローリング前	訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		
	事業費	2千円	事業費	2千円	事業費	2千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-19							
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業		高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)に居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導、相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時のサービスを提供する事により、入居者が安全快適な自立した生活を営む事ができるよう支援する。				シルバーハウジング入居者の安否確認や生活に対する助言指導を行った。各種福祉制度の紹介や、相談対応の実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,706	3,774	3,774		
総計CD	240219	3年間の事業費	11,254 千円			予算CD	50706

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
入居者の生活相談、安否確認等援助対象世帯30世帯		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,475 千円	事業費	3,710 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		
	事業費	3,706 千円	事業費	3,774 千円	事業費	3,774 千円	
ローリング前	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		
	事業費	3,706 千円	事業費	3,774 千円	事業費	3,774 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-20							
包括的支援事業		対象者に対する介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的マネジメント(介護に係わる多職種や地域の関係機関との連携・協力体制の整備等)の事業を行う。				地域包括支援センターによる訪問活動、相談対応を行った。介護保険や各種サービスの紹介により、高齢者の生活を支えるため、引き続き実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,826	4,038	3,927		
総計CD	240220	3年間の事業費	11,791 千円			予算CD	50705

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,056 千円	事業費	3,662 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		
	事業費	3,826 千円	事業費	4,038 千円	事業費	3,927 千円	
ローリング前	嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		
	事業費	2,230 千円	事業費	4,002 千円	事業費	3,891 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-21							
地域包括支援センター運営協議会費		地域支援事業の円滑な実施及び地域包括支援センターの中立、公平性の確保の観点から地域包括支援センター運営協議会を設置する。				地域包括支援センターの活動を評価し、以降の活動方針を協議するため、引き続き実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	277	80	80		
総計CD	240221	3年間の事業費	437 千円			予算CD	50707

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 1回		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	64 千円	事業費	86 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	運営協議会開催回数 4回		運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 1回		
	事業費	277 千円	事業費	80 千円	事業費	80 千円	
ローリング前	運営協議会開催回数 4回		運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 1回		
	事業費	277 千円	事業費	80 千円	事業費	80 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-22							
介護用品費支給事業		地域支援事業任意事業として、介護による家族の経済的負担を軽減するため介護用品(紙おむつ)の支給費を助成する。				要介護状態が重度で、低所得の方に対し、在宅で使用する介護用品を支給し、在宅介護の負担を軽減するため、継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	202	303	303		
総計CD	240222	3年間の事業費	808 千円			予算CD	50709

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
紙おむつ支給 1人		紙おむつ支給 2人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	31 千円	事業費	202 千円	継続	維持		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	紙おむつ支給 2人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		
	事業費	202 千円	事業費	303 千円	事業費	303 千円	
ローリング前	紙おむつ支給 2人		紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人		
	事業費	202 千円	事業費	303 千円	事業費	303 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-23							
介護手当支給事業		在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、介護の労をねぎらうため介護手当を支給する。「在宅の寝たきり老人等」寝たきり老人、寝たきり重度心身障害者、寝たきり特定疾患患者、認知症老人				在宅で介護する家族に対して、手当を支給している。寝たきり状態であっても在宅での生活を望む方もおり、その介護者を支援するため継続する必要がある。	
会計名称	一般会計	支給額は月額5,000円					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	60	60	60		
総計CD	240223	3年間の事業費	180 千円			予算CD	10324

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
		介護手当5千円×12か月×1人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	60 千円	継続	維持		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費	60 千円	
ローリング前	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人		
	事業費	60 千円	事業費	60 千円	事業費	60 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-24							
地域包括支援センター運営事業		介護保険法で定められた、地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行う業務を委託する。					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	16,000		16,000		
総計CD	240224	3年間の事業費	32,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—	—		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後			地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託		
	事業費	千円	事業費	16,000 千円	事業費	16,000 千円	
ローリング前	地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託		
	事業費	16,000 千円	事業費	16,000 千円	事業費	16,000 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
見守りネット事業		高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、生活実態などの情報を把握し、関係団体・地域が連携して、高齢者の見守りや介護予防、生活機能の低下防止を適切に行うことを目的とする。				独居高齢者等への訪問を行い、生活状況を把握した。 介護ニーズや、生活上の支援必要者を把握し、介護保険や福祉制度につなぐため、継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	○		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	7,335	7,335	7,335				
総計CD	240301	3年間の事業費		22,005	千円	予算CD	50710

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
成年後見制度利用支援事業		市町村申立て等に係る低所得の高齢者に係る成年後見制度の申立てに要する経費や成年後見人等の報酬の助成等を行う。				判断力が低下し、低所得の高齢者に対し、後見人報酬にかかる助成を実施した。 一人暮らし等により支援者がいなく、後見等申立が必要な方に対し、必要な支援を行うため事業継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	224	224	224				
総計CD	240302	3年間の事業費		672	千円	予算CD	50711

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3						今後の課題	
成年後見支援事業		認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行い、これらの者の権利を尊重し擁護することにより地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度等の利用促進を図ることを目的とする。				認知症高齢者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行う。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
事業費	204	204	204				
総計CD	240303	3年間の事業費		612	千円	予算CD	10304

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
見守りネット事業委託料 訪問延べ件数2,649件		見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		7,430 千円		事業費		7,476 千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
ローリング後	見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330			
	事業費		7,335 千円		事業費		7,335 千円	
ローリング前	見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330			
	事業費		7,438 千円		事業費		7,335 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
実績なし		後見人報酬助成金 108		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		千円		事業費		224 千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
ローリング後	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費		224 千円		事業費		224 千円	
ローリング前	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費		224 千円		事業費		224 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果		
成年後見支援業務委託 221千円		成年後見支援業務委託 204千円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		221 千円		事業費		204 千円		
				継続		維持		
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
ローリング後	成年後見支援業務委託 204千円		成年後見支援業務委託 204千円		成年後見支援業務委託 204千円			
	事業費		204 千円		事業費		204 千円	
ローリング前	成年後見支援業務委託 250千円		成年後見支援業務委託 250千円					
	事業費		250 千円		事業費		250 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4							
認知症総合支援事業		認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施する。				認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるよう支援を行なう。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,357	3,357	3,357		
総計CD	240304	3年間の事業費	10,071 千円			予算CD	50713

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-5							
生活支援体制整備事業		医療、介護サービスの提供のほか、市町村が中心となって多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図ることを目的とし、生活支援員の配置や協議体を設置する。				生活支援員の配置や協議体を設置し、多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	100	100	100		
総計CD	240305	3年間の事業費	300 千円			予算CD	50714

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進捗状況		これまでの効果	
認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,612 千円	事業費	4,924 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		
	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	
ローリング前	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		
	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進捗状況		これまでの効果	
生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	70 千円	事業費	138 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	
ローリング前	生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		地域の高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として、適切な利用管理を行った。 引き続き、高齢者等のサークル活動などが利用する施設としての管理を継続する。	
女満別老人福祉センター管理運営費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 36	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,010	4,010	4,010		
総計CD	240401	3年間の事業費	12,030 千円			予算CD	10365

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
開館日数 294日 施設利用者 4,156人 足湯利用者 1,182人		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,256 千円	事業費	4,010 千円	休・廃止		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		
	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	
ローリング前	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		
	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		高齢者を中心とした健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的としている。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として適切な利用管理を行っている。 開設以来、20年以上が経過しており施設の計画的な補修修繕が必要。	
東藻琴老人福祉センター管理運営費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 7	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	20,582	21,112	21,209		
総計CD	240402	3年間の事業費	62,903 千円			予算CD	10386

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託料 19,665 施設小破修繕 2,254		指定管理委託料 19,794		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	22,065 千円	事業費	20,453 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	指定管理委託料 19,922		指定管理委託料 19,922 浴室自動ドア修繕530		指定管理委託料 19,922		
	事業費	20,582 千円	事業費	21,112 千円	事業費	21,209 千円	
ローリング前	指定管理委託料 19,922		指定管理委託料 19,922 浴室自動ドア修繕530		指定管理委託料 19,922		
	事業費	20,597 千円	事業費	21,127 千円	事業費	21,224 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3		町内在住の75歳以上の高齢者を招待し長寿をお祝いするとともに、町民に高齢者福祉についての関心と理解を深めてもらう。また、敬老褒賞し、その長寿を祝福する。				町内の高齢者の長寿を祝う老人福祉大会を開催した。 健康長寿の意識高揚に資するため、事業を継続する。	
老人福祉大会・敬老褒賞事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,963	2,643	2,603		
総計CD	240403	3年間の事業費	8,209 千円			予算CD	10355

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
招待者 1,427名 敬老褒賞対象者 254名		敬老褒賞費 1,650千円 ※75歳の敬老褒賞廃止		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,321 千円	事業費	2,510 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	敬老褒賞費 1,950千円		敬老褒賞費 1,630千円		敬老褒賞費 1,590千円		
	事業費	2,963 千円	事業費	2,643 千円	事業費	2,603 千円	
ローリング前	敬老褒賞費 1,950千円		敬老褒賞費 1,630千円		敬老褒賞費 2,770		
	事業費	2,972 千円	事業費	2,643 千円	事業費	2,612 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-4							
高齢者就労センター 育成事業補助金		高齢者の蓄積された経験・技術・能力を活かし、自らの生きがいのより一層の充実と、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るとともに社会福祉の増進及び活力ある地域づくりに寄与するため助成を行う。				社会福祉協議会補助金へ移行	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240404	3年間の事業費			千円	予算CD	10329

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-5							
老人クラブ連合会補助金		老人クラブ活動のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的として老人クラブ連合会活動に対して助成を行う。				老人クラブ活動に対する補助を実施した。自助・互助の精神による老人クラブ活動は、地域社会における福祉活動の担い手になり得る存在であるが、会員数の確保が課題である。引き続き、老人クラブ活動を支えるため補助を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,678	1,678	1,678		
総計CD	240405	3年間の事業費		5,034	千円	予算CD	10326

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
老人クラブ連合会補助金 1,890千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,820 千円	事業費	1,678 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,678千円 20クラブ活動補助		
	事業費	1,678 千円	事業費	1,678 千円	事業費	1,678 千円	
ローリング前	老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,952 20クラブ活動補助		
	事業費	1,820 千円	事業費	1,820 千円	事業費	1,820 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-6							
老人福祉一般事務費		老人福祉事業に関する一般管理事業				高齢者福祉にかかる事務を実施した。高齢者福祉施策を実施するにあたり、適正な事務執行を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	65	65	65		
総計CD	240406	3年間の事業費		195	千円	予算CD	10321

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	46 千円	事業費	59 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		
	事業費	65 千円	事業費	65 千円	事業費	65 千円	
ローリング前	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		
	事業費	65 千円	事業費	65 千円	事業費	65 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1							
老人日常生活用具給付事業		長期にわたって臨床・一人暮らしの高齢者に対する日常生活の便宜や安全を図るため日常生活用具の給付を行う。				北海道要綱に基づき、必要な用具を給付	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	41	41	41		
総計CD	240501	3年間の事業費	123		千円	予算CD	10328

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
実績なし		電磁調理器 41		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	41	千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41		
	事業費	41		千円	事業費	41	
ローリング前	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41		
	事業費	41		千円	事業費	41	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2							
緊急通報システム設置事業		一人暮らしの高齢者等に対し、緊急通報用電話機を貸与し、急病、災害時の迅速かつ正確な救援体制をとることにより、生活不安の解消や、人命の安全確保を図る。				一人暮らし高齢者に緊急通報装置の貸与を行った。引き続き、生命、健康を守るため事業を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,719	3,512	4,120		
総計CD	240502	3年間の事業費	11,351		千円	予算CD	10337

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
設置世帯数 97世帯 装置新規購入 0台 委託料等 2,886千円		システムセンター委託1,200、システム保守1,790、システム点検料28		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,238	千円	事業費	3,655	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	システムセンター委託1,260、システム保守1,773、システム点検料110		システムセンター委託1,260、システム保守1,456、システム点検料220		システムセンター委託1,260、システム保守1,223、システム点検料990、緊急通報システム機器568		
	事業費	3,719		千円	事業費	3,512	
ローリング前	システムセンター委託1,260、システム保守1,456、システム点検料110		システムセンター委託1,260、システム保守1,662、システム点検料220		システムセンター委託1,858、システム保守1,223、システム点検料990、緊急通報システム機器14台1,486		
	事業費	3,719		千円	事業費	3,512	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1							
生活支援ハウス管理運営費		自立生活に不安のある高齢者が安心して健康で明るく日々の生活を送っていただけるよう生活支援ハウス(女満別・東藻琴)を整備し、その管理運営を委託する。				生活支援ハウスの運営により、一人暮らし高齢者等が安心して生活できる場を確保した。見守りや生活指導の必要な高齢者を支援するため、継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	40,154	39,835	39,835		
総計CD	240601	3年間の事業費	119,824 千円			予算CD	10354

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
運営委託料 女満別 17,208千円 入居者17人 東藻琴 19,176千円 入居者 8人		運営委託料 女満別 18,699 東藻琴 20,019		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	36,384 千円	事業費	38,718 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	運営委託料 女満別 19,965 東藻琴 20,189 ※消防用設備改修		運営委託料 女満別 19,646 東藻琴 20,189		運営委託料 女満別 19,646 東藻琴 20,189		
	事業費	40,154 千円	事業費	39,835 千円	事業費	39,835 千円	
ローリング前	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368		運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368		運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368		
	事業費	36,981 千円	事業費	36,981 千円	事業費	36,981 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2							
社会福祉施設整備資金償還補助事業		東藻琴福寿苑建設整備資金償還金 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、シヨート増設、生活支援ハウス整備 令和3年度で償還終了				生活支援ハウス整備資金借入額の元利償還を補助する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 3	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	2,637	2,599			
総計CD	240602	3年間の事業費	5,236 千円			予算CD	110352

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,714 千円	事業費	2,676 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助				
	事業費	2,637 千円	事業費	2,599 千円	事業費	千円	
ローリング前	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助				
	事業費	2,637 千円	事業費	2,599 千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3							
老人福祉施設入所措置事業		要介護老人の老人福祉施設への入所及び入所後の現況調査等を通して、健康の保持と生活の安定を図る。				平成30年度は利用者実績はなかったが、経済的理由・家庭環境等の理由により、養護老人ホームに入所が必要な対象者が発生した場合に、今後も入所措置を実施する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	906	906	906		
総計CD	240603	3年間の事業費	2,718 千円			予算CD	10369

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
利用実績なし		1名 906		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	906 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	1名 906		1名 906		1名 906		
	事業費	906 千円	事業費	906 千円	事業費	906 千円	
ローリング前	1名 1,812		1名 1,812		1名 1,812		
	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4							
東藻琴特別養護老人ホーム増床事業						平成30年4月より定員30名のユニット館の供用を開始。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	住民福祉課	事業費					
総計CD	240604	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
外構工事				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	17,884千円	事業費	千円	完了		—	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題					
施策事業No ①-1		乳幼児の健康保持・増進を図るため関係機関との連絡調整				乳幼児の健康及び発達支援のため関係機関との連絡調整を図る。今後も継続して実施する。					
保健衛生諸負担金（乳幼児療育関係）											
会計名称	一般会計										
事業期間	28 ～ 37							笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画								実施年度	2年度	3年度	4年度
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	264	264	264						
総計CD	250101	3年間の事業費	792 千円			予算CD	10403				

前年度決算（平成 30 年度）		本年度予算（平成 1 年度）		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 260		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 267		☆☆		☆☆	
決算額		260 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
		事業費		継続		維持	
		267 千円					
年度	平成 2 年度		平成 3 年度		平成 4 年度		
ローリング後	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		
	事業費		264 千円		事業費		264 千円
ローリング前	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		
	事業費		264 千円		事業費		264 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
障がい者総合支援事業		障がい者及び難病患者が地域で安心して暮らせるために、介護又は訓練等の支援を行う障がい福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施する。				障害者の支援給付費は増加傾向である。サービスの利用調整機関である相談支援事業所が平成28年度に設置され、適切な利用を促進している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
総計CD	250201	事業費	208,608	208,608	208,615	予算CD	110363
		3年間の事業費		625,831 千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
心身障がい者福祉事業		心身障がい者自らが障がいを克服し、健常者と共に生活していけるよう助成事業を実施するとともに、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を配置し、その人に合った支援の充実を図る。				児童発達支援事業は、利用児童の変動もある。交通費助成は、平成30年度に助成割合の見直し、充実を図った。平成31年度には75歳以上高齢者の通院も対象とした。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
総計CD	250202	事業費	4,276	3,793	3,793	予算CD	10357
		3年間の事業費		11,862 千円			

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
重度心身障がい者医療費助成事業		重度心身障がい者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				重度心身障がい者に対し医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	2年度	3年度	4年度		
総計CD	250203	事業費	14,865	14,865	14,865	予算CD	10367
		3年間の事業費		44,595 千円			

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果		
補装具給付費 614 介護訓練等給付費 170,118 自立支援医療費 1,763		補装具給付費 1,535 介護訓練等給付費 185,079 自立支援医療費 2,750		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		194,372 千円		事業費		222,741 千円		
				継続		維持		
年度	平成2年度		平成3年度		平成4年度			
ローリング後	補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780			
	事業費		208,608 千円		事業費		208,615 千円	
ローリング前	補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780			
	事業費		208,608 千円		事業費		208,615 千円	

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果		
交通費助成2,978※助成割合見直し（介添者5→7割、自家用車1/3→5割） 美幌こども発達支援センター運営負担 0		心身障がい者交通費助成 4,000 美幌こども発達支援センター運営負担 429		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		3,028 千円		事業費		4,481 千円		
				継続		維持		
年度	平成2年度		平成3年度		平成4年度			
ローリング後	心身障がい者交通費助成 3,741 美幌こども発達支援センター運営負担483		心身障がい者交通費助成 3,741		心身障がい者交通費助成 3,741			
	事業費		4,276 千円		事業費		3,793 千円	
ローリング前	心身障がい者交通費助成 3,741 美幌こども発達支援センター運営負担483		心身障がい者交通費助成 3,741		心身障がい者交通費助成 3,741			
	事業費		4,276 千円		事業費		3,793 千円	

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果		
医療費扶助費 13,983 平均受給者数 181人		医療費扶助費 14,177		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		19,459 千円		事業費		14,595 千円		
				継続		維持		
年度	平成2年度		平成3年度		平成4年度			
ローリング後	医療費扶助費 14,440		医療費扶助費 14,440		医療費扶助費 14,440			
	事業費		14,865 千円		事業費		14,865 千円	
ローリング前	医療費扶助費 15,286		医療費扶助費 15,286		医療費扶助費 17,833			
	事業費		15,601 千円		事業費		15,601 千円	

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4		未就学児向けの「児童発達支援」機能と、小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」機能を併せ持つ多機能型事業所を整備する。				令和3年度開設の準備をし、令和4年度から供用開始できるよう目指す。	
会計名称 一般会計							
事業期間	32 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費		6,340			
総計CD	250204	3年間の事業費	6,340 千円		予算CD		

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果			
				—		—			
				今後の方向性		予算の妥当性			
決算額		千円		事業費		千円			
—		—		—		—			
年度	平成2年度			平成3年度			平成4年度		
ローリング後				【既存建物改修 400】 【送迎車両購入 3,287】 【運動器具他備品購入 2,476】					
	事業費	千円		事業費	6,340 千円		事業費	千円	
ローリング前	【既存建物改修 400】 【送迎車両購入 3,287】 【運動器具他備品購入 2,476】								
	事業費	6,340 千円		事業費	千円		事業費	千円	

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5		未就学児向けの「児童発達支援」と、小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」を提供することで、児童の発達を促進し、日常生活能力や知識技能の向上に資する。				平成33年度供用開始に向けて、運営方法を検討する。	
会計名称 一般会計							
事業期間	33 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費			8,882		
総計CD	250205	3年間の事業費	8,882 千円		予算CD		

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果			
				—		—			
				今後の方向性		予算の妥当性			
決算額		千円		事業費		千円			
—		—		—		—			
年度	平成2年度			平成3年度			平成4年度		
ローリング後							【人件費 7,932 需用費他 950】		
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	8,882 千円	
ローリング前				【人件費 7,932 需用費他 882】			【人件費 7,932 需用費他 950】		
	事業費	千円		事業費	8,814 千円		事業費	8,882 千円	

基本目標 第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策③）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		障がい者福祉サービスを利用する際の利用調整を行うとともに、個別のサービス利用計画を作成する事業。				平成28年度から町内事業所の開設により、障害者福祉サービスの利用調整を実施している。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	事業者への運営支援を継続する必要がある。	
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,650	3,650	3,650		
総計CD	250301	3年間の事業費	10,950 千円		予算CD	110364	

前年度決算（平成30年度）		本年度予算（平成1年度）		進行状況		これまでの効果			
【委託料 3,735】		【委託料 3,736】 支援システムライセンス料777		☆☆		☆☆			
				今後の方向性		予算の妥当性			
決算額		3,735 千円		事業費		4,513 千円			
—		—		—		—			
年度	平成2年度			平成3年度			平成4年度		
ローリング後	【委託料 3,650】			【委託料 3,650】			【委託料 3,650】		
	事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円	
ローリング前	【委託料 3,650】			【委託料 3,650】			【委託料 3,650】		
	事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		障がい者福祉職親事業				これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉職親事業		在宅の障がい者に対し、職業訓練を実施することにより社会適応を目指し、地域における企業の障がい者雇用、在宅障がい者の就労の社会的自立支援のあり方を検討する。				身近な事業所での職業訓練に対する支援として継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	551	551	551		
総計CD	250401	3年間の事業費		1,653	千円	予算CD	110362

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		障がい者福祉センター（ちあふる）の管理運営⇒指定管理				これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉施設運営事業		利用者が増加傾向であり、町内でのサービス提供が可能となり、定着しつつある。障がい者の居住・日中活動に対する支援を継続する。				利用者が増加傾向であり、町内でのサービス提供が可能となり、定着しつつある。障がい者の居住・日中活動に対する支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	10,384	10,457	10,457		
総計CD	250402	3年間の事業費		31,298	千円	予算CD	110309

前年度決算（平成 30 年度）		本年度予算（平成 1 年度）		進行状況		これまでの効果	
職親への報償費 350		職親への報償費 480		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	384	千円	事業費	531	千円	継続	維持
年度	平成 2 年度		平成 3 年度		平成 4 年度		
ローリング後	職親への報償費 500		職親への報償費 500		職親への報償費 500		
	事業費	551	千円	事業費	551	千円	事業費 551 千円
ローリング前	職親への報償費 500		職親への報償費 500		職親への報償費 500		
	事業費	551	千円	事業費	551	千円	事業費 551 千円

前年度決算（平成 30 年度）		本年度予算（平成 1 年度）		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託料 10,036		指定管理委託料 10,303 修繕 300 床タイルカーペット 840		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	10,036	千円	事業費	11,436	千円	継続	維持
年度	平成 2 年度		平成 3 年度		平成 4 年度		
ローリング後	指定管理委託料 10,084 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		
	事業費	10,384	千円	事業費	10,457	千円	事業費 10,457 千円
ローリング前	指定管理委託料 10,084 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300		
	事業費	10,384	千円	事業費	10,457	千円	事業費 10,457 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		国民健康保険税賦課徴収事業				国民健康保険税に保険料賦課する事業	
国民健康保険税賦課徴収事業		国民健康保険税に保険料賦課する事業				国民健康保険税に保険料を適切に賦課することができた。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	921	923	925		
総計CD	260101	3年間の事業費	2,769 千円			予算CD	20103

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		国民健康保険総務一般事務費				国民健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
国民健康保険総務一般事務費		国民健康保険総務一般事務費(連合会負担金、システム改修費等)					
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	9,126	4,263	4,127		
総計CD	260102	3年間の事業費	17,516 千円			予算CD	20101

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
国保会計 賦課徴収費 904		国保会計 賦課徴収費 657		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	904 千円	事業費	657 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	国保会計 賦課徴収費 998		国保会計 賦課徴収費 998		国保会計 賦課徴収費 998		
	事業費	998 千円	事業費	998 千円	事業費	998 千円	
ローリング前	国保会計 賦課徴収費 938		国保会計 賦課徴収費 938		国保会計 賦課徴収費 938		
	事業費	938 千円	事業費	938 千円	事業費	938 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
国保会計 レセプト点検員他8104 委託料1350 共同電算処理手数料 1048		国保会計 レセプト点検員2,308 連合会負担金 1,274 共同電算処理手数料1,030		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,105 千円	事業費	4,231 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	国保会計 レセプト点検員 2,506 事務処理標準システム改修 27423		国保会計 レセプト点検員 2,506 北海道クラウド運用負担金 6,823		国保会計 レセプト点検員 2,506 北海道クラウド運用負担金 3,381		
	事業費	32,048 千円	事業費	11,187 千円	事業費	7,770 千円	
ローリング前	国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		
	事業費	4,164 千円	事業費	4,024 千円	事業費	4,164 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
後期高齢者療養給付費		後期高齢者医療費にかかる公費負担分の療養給付費				後期被保険者に療養給付を適切にすることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	115,550	117,481	119,571		
総計CD	260201	3年間の事業費	352,602 千円			予算CD	110301

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
後期高齢者医療総務一般事務費		後期会計を運営するための事務費				後期健康保険事業を運営するための事務を適切におこなうことができた。	
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	310	310	310		
総計CD	260202	3年間の事業費	930 千円			予算CD	41101

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3							
後期高齢者医療保険料徴収事業		後期被保険者に保険料賦課する事業				後期被保険者に保険料を適切に賦課することができた。	
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	578	578	578		
総計CD	260203	3年間の事業費	1,734 千円			予算CD	41102

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
市町村負担分 1/12 100,946		市町村負担分 1/12 107,224		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	100,946 千円	事業費	107,224 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□-リ ング後	市町村負担分 1/12 115,550		市町村負担分 1/12 117,481		市町村負担分 1/12 119,571		
	事業費	115,550 千円	事業費	117,481 千円	事業費	119,571 千円	
□-リ ング前	市町村負担分 1/12 115,550		市町村負担分 1/12 117,481		市町村負担分 1/12 119,571		
	事業費	115,550 千円	事業費	117,481 千円	事業費	119,571 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
後期会計 後期高齢者医療事務費 254 システム改修 605		後期会計 後期高齢者医療事務費 303		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	859 千円	事業費	303 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□-リ ング後	後期会計 後期高齢者医療事務費 310		後期会計 後期高齢者医療事務費 310		後期会計 後期高齢者医療事務費 310		
	事業費	310 千円	事業費	310 千円	事業費	310 千円	
□-リ ング前	後期会計 後期高齢者医療事務費 291		後期会計 後期高齢者医療事務費 291		後期会計 後期高齢者医療事務費 291		
	事業費	291 千円	事業費	291 千円	事業費	291 千円	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
後期会計 後期保険料徴収費用 494		後期会計 後期保険料徴収費用 556		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	494 千円	事業費	556 千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
□-リ ング後	後期会計 後期保険料徴収費用 578		後期会計 後期保険料徴収費用 578		後期会計 後期保険料徴収費用 578		
	事業費	578 千円	事業費	578 千円	事業費	578 千円	
□-リ ング前	後期会計 後期保険料徴収費用 616		後期会計 後期保険料徴収費用 616		後期会計 後期保険料徴収費用 616		
	事業費	616 千円	事業費	616 千円	事業費	616 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		介護保険の円滑な実施のための特別対策として、低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対し「社会福祉法人等による介護保険サービスに係る利用者負担額減免措置事業」を実施する。				低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対する減免措置による負担軽減を図る。	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	8,000	8,000	8,000		
総計CD	260301	3年間の事業費	24,000 千円			予算CD	10388

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2		第1号被保険者に係る介護保険料の賦課徴収事業				介護保険料の賦課徴収事務を適正に実施し、介護保険特別会計の健全運営を図る。	
介護保険料賦課徴収事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	481	502	502		
総計CD	260302	3年間の事業費	1,485 千円			予算CD	50102

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	8,040 千円	事業費	8,000 千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
ローリング後	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金	
	事業費	8,000 千円	事業費	8,000 千円	事業費	8,000 千円
ローリング前	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金	
	事業費	8,800 千円	事業費	8,800 千円	事業費	8,800 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況	これまでの効果	
介護保険保険料徴収費用 397		介護保険保険料徴収費用 439		☆☆	☆☆	
				今後の方向性	予算の妥当性	
決算額	397 千円	事業費	439 千円	継続	維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
ローリング後	介護保険保険料徴収費用 481		介護保険保険料徴収費用 502		介護保険保険料徴収費用 502	
	事業費	481 千円	事業費	502 千円	事業費	502 千円
ローリング前	介護保険保険料徴収費用 481		介護保険保険料徴収費用 502		介護保険保険料徴収費用 502	
	事業費	481 千円	事業費	502 千円	事業費	502 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ④-1								
国民年金事業		国民年金法に基づき、各種年金の給付・諸手続き、年金相談を行う。				国の制度改正に適切に対応した窓口業務、システムの維持更新を行っている。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28	～		37				
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
	実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	62	62	62			
総計CD	260401	3年間の事業費		186	千円	予算CD	10366	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ④-2								
外国人高齢者・障がい者福祉給付金支給事業		国民年金制度上、無年金にならざるを得なかつた在日外国人高齢者・障がい者を支援し、福祉の向上を図る。(支給額 高齢者 月額10,000円、障がい者 月額25,000円)				北海道の制度に基づき1名の方に支給継続している。今後も継続が必要である。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28	～		37				
個別計画	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL				
	実施年度	2年度	3年度	4年度				
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	120	120	120			
総計CD	260402	3年間の事業費		360	千円	予算CD	10308	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
国民年金事務費(第1号法定受託事務)、システム改修(年金生活者支援給付金)523千円		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	584	千円	事業費	67	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62	千円	事業費	62	千円	事業費 62 千円
ローリング前	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62	千円	事業費	62	千円	事業費 62 千円

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	120	千円	事業費	120	千円	継続	維持
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120	千円	事業費	120	千円	事業費 120 千円
ローリング前	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120	千円	事業費	120	千円	事業費 120 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		生活保護に関する相談及び生活支援に関する情報提供				北海道が支給する生活保護費の各種事務を実施している。	
社会福祉事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	2年度	3年度	4年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	260501	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成30年度)		本年度予算(令和1年度)		進行状況		これまでの効果	
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	